

万沢地域活性化住宅建設工事起工式

去る6月21日(金)に、旧万沢中学校跡地に建設する「万沢地域活性化住宅」の起工式が、県及び町関係者のほか、設計監理者や施工者が出席して行われました。

神事では、万沢浅間神社の近藤宮司が工事の安全を祈願し、そのあと佐野

町長の式辞、萩原町議会議長から祝辞をいただき厳粛に開催されました。

この住宅の完成予定は来年2月末で、この工事期間中、富士見区の皆様には工事車両等が多く出入りするため、ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



工事安全祈願

祝 起工 南部町万沢地域活性化



町長式辞



四條定住対策推進協議会長の玉串奉典

万沢地域活性化住宅の名称が「グリーンハイツ富士見」に決定

南部町定住対策推進協議会では、6月26日(ゆ)午後7時30分から本庁舎会議室で、第4回会議を開催し、町民から応募された名称を慎重に審査して、住宅の名称を「グリーンハイツ富士見」に決定しました。この名称は2名の方から応募がありましたが、2人とも匿名希望ですので、公表は差し控えています。

協議会では名称選定の理由として、入居者が自分の住所を口頭で伝えたり、書類に記入したりする関係上、分かりやすく覚えやすい名称にすることや、地域名自体がブランド力を持っているので、地域名を名称に絡めることを念頭に厳選しました。

なお、今回の応募者は75名で、応募のあった178の名称の中から、各委員による予備投票と決選投票の末に最終決定いたしました。



住宅付近から望む
世界文化遺産の富士山

第1回南部町防災会議

6月25日(火)、南部町役場で南部町防災会議委員の任命式並びに第1回南部町防災会議が行われました。この防災会議は「南部町地域防災計画」の改訂にあたり、防災・水防に関する事項を審議することを所掌事務とし、国、県、各種関係団体代表者等を任命し、様々な角度から防災等についての対策を審議しました。なお第2回会議は9月上旬に開催予定です。

会議の様子



町長より任命状交付

町長トピックス！

7月2日(火) 町長が山梨県で日本橋に開設をしているアンテナショップ「富士の国やまなし」と、有楽町に今年6月に開設した、「やまなし暮らしセンター」を訪れ、町の広報活動を行って来ました。

「暮らしセンター」はU・イターン就職の促進のための職業相談や紹介、移住相談を在京者などに情報提供をしていることから、町長が定住化を促進する取組についての紹介と広報活動を行ったものです。



「やまなし暮らし支援センター」

尾山さんと南部分団
第3部に感謝状

感謝状授与

山梨県山岳遭難救助対策協議会峡南支部総会が、6月19日(木)に南部警察署で開催されました。その席上で、成島区にお住まいの尾山幹雄さんと、南部町消防団南部分団第3部が感謝状を受領されました。尾山さんと南部分団第3部には、3月に十枚山でおきた山岳遭難の捜索活動の際に多大なご尽力をいただきました。その功労が高く評価されての受領となりました。

富士川水防講習会

6月21日(金)、南部町役場東側堤防で国土交通省主催の富士川水防講習会が行われ、国、県、町、県内市町村消防団などが合同で水防訓練を実施しました。開講式のあと、ビデオ講習、災害対策車両の説明、水防技術工法の実践的訓練が行われ、雨の中、災害に備えた技術の習得に真剣に取り組まれました。



ロープの結び方



土のう作り

あじさいまつり開催



今年も多くの方が来園されました

6月21日(金)から6月30日(日)の10日間、にわたり、うつぶな公園で「第13回南部あじさいまつり」が開催されました。当初は春先の雨不足などにより生育が心配されましたが、園内では90種約3万株のあじさいが色とりどりに咲き誇り、来場された皆様が楽しんでいる様子でした。

南部あじさいまつり開催に際し、あじさいボランティアの皆様には施肥、草刈りなど一年間公園を管理していただきありがとうございました。

「キッズ巡回サッカー教室」

6月12日(木)「キッズ巡回サッカー教室」を山梨県サッカー協会(株)ヴァンフォーレ甲府から2名のコーチを招き、旧富河中学校体育館で開催しました。町内保育所、万沢・富河・栄・睦合の年長児を対象とし33名が参加しました。

教室は、体操から始まりサッカーボールを使い、遊びながらサッカーを学び、最後にチームに分かれてゲームをしました。1つのボールを真剣に追いかけてゴールをねらい白熱したゲームで盛り上がりました。最後は記念撮影をし、園児の思い出となる時間になりました。この中から、未来の「Jリーガー」が生まれるといいですね。

コーチと記念撮影



予防接種の助成に係る変更点について

■平成25年4月1日から高齢者インフルエンザの助成方法がかわりました。

これまで無料で接種できました高齢者インフルエンザ予防接種について、自己負担金が発生します。

イメージ図

これまで

医療機関窓口での
窓口支払いなし

NEW

平成25年4月1日から

医療機関窓口で、接種費用から
2,000円を差し引いた額を支払う

■平成25年4月1日から子ども任意予防接種の助成方法がかわりました。

中学生以下(15歳以下)の方が助成を受ける場合は、領収書を添えて福祉保健課へ申請してください。(詳細は町ホームページ等でご確認ください。)

イメージ図

これまで

季節性インフルエンザ
1回に限り
1,000円で接種可能

回数

NEW

平成25年4月1日から

年度内に接種2回まで対象

種類

NEW

・季節性インフルエンザ
・おたふくかぜ
・水ぼうそう
・ロタウィルス
のうち年度内接種合計2回まで。

金額

NEW

窓口にて全額支払い後、
1回の上限2,000円として
領収書を添えて町へ申請

■平成25年7月1日から成人に対する風しん予防接種の費用を助成します。

風しん患者が全国的に増加する中、「先天性風しん症候群」の発生を予防するための緊急対策として、次の対象者に対して、任意で接種された風しんワクチン等予防接種の費用の一部助成を行います。

- 助成対象者：20歳～49歳までの者
- 助成額等：助成回数1回とし、接種費用の1/2を助成(上限5,000円)
- 助成方法：医療機関窓口で支払後、領収書添付による申請方式
- 対象となる接種期間：平成25年7月1日～平成26年3月31日
- 対象となるワクチン：風しんまたは麻しん風しん混合(MR)
- 詳細は、町ホームページ等でご確認ください。

お問合せ 福祉保健課 ☎64-4836(直通)